

東京海洋大学海洋工学部および神戸大学海事科学部 オープンキャンパスに協力

日本船主協会では2008年7月より人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2017年7月28日(金)に東京海洋大学海洋工学部(越中島キャンパス)、8月10日(木)に神戸大学海事科学部(深江キャンパス)において、高校生とその保護者を対象としたオープンキャンパスが開催され、当協会は活動の一環として協力しました。

東京海洋大学では、イベントとして「キャリアコンパス～将来の仕事を見てみよう～」をテーマに講演会が行われ、日本郵船株式会社 岸田船長が海運業界や船員の仕事について講演しました。

また、東京海洋大学、神戸大学の両大学において当協会による「相談コーナー」のブースを設置し、越中島キャンパスでは岸田船長、深江キャンパスでは川崎汽船株式会社 植山船長が当日訪れた中学生・高校生や保護者の相談に応じました。実際の船上の仕事、会社に入ってからキャリアや、英語の必要性など、説明の内容を熱心に聞く学生と保護者の姿が印象的でした。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



東京海洋大学(7/28) 岸田船長講演の様子



東京海洋大学(7/28)「相談コーナー」の様子



神戸大学(8/10)
「相談コーナー」で質問に応える植山船長



神戸大学(8/10)の様子